

グンゼコレクション特別展

浮世絵

養蚕と神様たち



開催期間

3/25(金)～4/3(日)

定休日 3/29(火)

時間

10:00～15:00

場所

グンゼ博物苑 未来蔵2階
京都府綾部市青野町膳所1番地



梅堂国政
『織姫神社』

養蚕の守り神が色々な姿で登場する

養蚕と神様たち

ゲンゼの創業の地 綾部でも盛んだった養蚕業は、人の力ではどうにもならない天候や蚕の健康に影響を受けました。人々は、いつしか神様に願いを託すようになり、そして冠を身に着け華やかな衣装を纏う蚕神、遊び心いっぱいに描かれた七福神、猫神として大切にされた様々な表情の猫たちが浮世絵の題材として描かれるようになりました。今回は、数多くのゲンゼコレクションの中から17作品を展示します。お楽しみください。



歌川国利

『福神養蚕手引草』

幸運をもたらすとして信仰された福神。七福神は縁起が良いこと、おめでたいことの象徴として、絵画や彫刻の題材とされました。



作者不明

『ねずみをくわえたねこ』

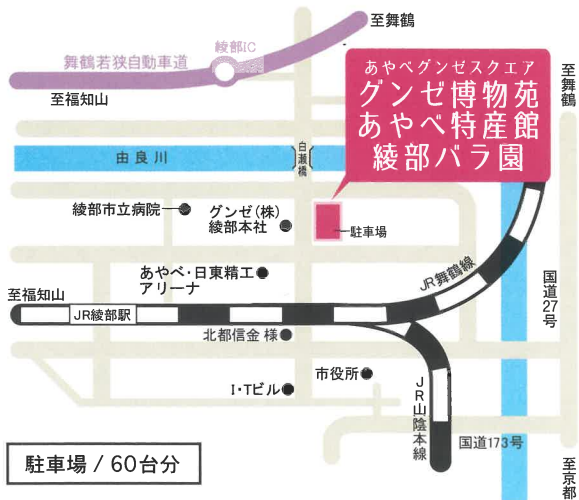
ネズミはカイコの幼虫を食べるため、養蚕農家にとって大敵です。江戸時代に養蚕が盛んになり、カイコを上手く飼うための養蚕指導書が書かれ始めました。その中ではカイコをネズミから守るためにネコを飼うことが推奨されており、養蚕農家ではネコが大切に飼育されるようになりました。



狛猫（こまねこ）がいる京都金毘羅神社
養蚕を守り続けた猫が養蚕の神様「木島神社」の遣いとして奉られています。
(京丹後市峰山町)



養蚕神社が合祀されている熊野新宮神社
綾部市には養蚕神社など蚕にまつわる歴史的な遺産があります。(綾部市並松町)



〒623-0011 京都府綾部市青野町「あやベゲンゼスクエア」内
TEL 平日 0773-42-3181 土日祝 0773-43-1050



< 交通のご案内 >

●電車で JR 山陰本線 綾部駅より徒歩約10分 ●お車で 舞鶴自動車道 綾部 IC から車で約5分

綾部駅北口から徒歩約10分
または綾部駅南口からあやバス
「あやベゲンゼスクエア前」下車すぐ